

平成29年度 第1回吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略検討会議
開催結果概要

1 日時・場所	
平成29年6月26日（月）10:00～11:40 ・ 高層棟4階特別会議室	
2 出席者	
<p>【出席委員】 北村委員、寺本委員、高木委員、天鷲委員、北委員、水上委員、大林委員</p> <p>【欠席委員】 船戸委員</p> <p>【事務局】 稲田行政経営部長、堀参事、薬師川主幹、小柏主査、藤巻係員、馬淵係員</p> <p>【関係室課】 別紙のとおり</p>	
3 案件内容	
<p>(1) 評価（検証）方法について</p> <p>(2) 評価結果について</p>	
4 主な質疑・意見等の内容	
北村委員	<p>① 指標の数値は下がっているのに、評価が上がっている取組やその逆もある。行政内部では、事情が分かっているのかもしれないが、市民には分からない。まず、目標があり、それに向けて活動を行い、その成果を示す。こうした流れを一枚の資料に分かりやすく示す必要がある。</p> <p>② 健康・医療産業の創出に関して、評価指標に「開業率－廃業率」を設定することは、適切ではない。産業振興の推進等の評価指標に設定するなら理解できるが。例えば、「医療産業の進出・起業数」などなら理解できる。</p> <p>③ 認定こども園化が進んでいるのに、評価が前年度と変わっていないなど、評価が適切になっていない取組も見られる。</p> <p>④ 適切な評価指標を示すとともに、事業費や人件費を加えると効果的である。</p> <p>⑤ 新たなデータを取りに行く必要はない。今ある中で工夫して、適切な評価指標を示せるよう、今後、検討してもらいたい。</p>
寺本委員	<p>① 単年度の取組だけで評価を行うのではなく、目標達成に向けて、現状でどの段階にあるのかを意識したうえで評価を行うことが重要である。</p> <p>② 評価では、どれだけ取り組んだか、努力したか、だけではなく、その成果がどうであったかを示す必要がある。</p> <p>③ 現状のアクションプランでは、3(2)①「質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供」と3(2)③「保育の量的拡大・確保」の内容が一部重なっている。今後、計画を見直すのであれば、組み合わせを工夫して、整理する必要がある。</p> <p>④ 3(2)①「質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供」では質の高さを示す評価指標が設定されていない。計画を見直すのであれば、認定こども園等の箇所数だけではなく、質の高さを評価する指標を設定すべき。</p>

高木委員	<p>① 事業費（予算）や人件費、取組の重要度などがないと評価しにくい。</p> <p>② 商工会議所では、起業の支援を行っている。そうした数値も評価指標に設定してはどうか。</p> <p>③ 「幸齢社会」の実現について、単なる居場所づくりではなく、仕事をする高齢者の数を上げていくような取組も必要。</p>
天鷲委員	<p>① 創業に関するネットワークは全国にあるが、吹田市のネットワークはトップレベルであると認識している。企業が主催して起業家交流会を実施している。また、ネットワークの3者が連携し、起業家の相談に対応し、2年目、3年目もフォローしている。</p> <p>② こうした実際の取組が積極的に評価されていないので、分かりやすく、また、上手くPRしていくべきである。</p>
北委員	<p>① それぞれの事業や取組は単独で行っているものではなく、結びついているものである。例えば、ガンバ大阪ホームタウンの推進では、評価がAとなっているが、当初の課題として、中心市街地に人を呼び込むことがあったはず。ガンバスタジアムやエキスポから市街地への誘導が図られる必要がある。</p> <p>② アクションプランに示されているそれぞれの具体的施策のつながりが分かりにくいので、次回からの資料づくりで工夫してもらいたい。</p>
大林委員	<p>① 吹田市は事業や取組について、外部へのPRが得意ではないという印象がある。京都市は観光資源なども多いということもあろうが、PRが非常に上手い。まず、この計画や検討会議を分かりやすくシンプルにPRできるような手法について検討してはどうか。</p> <p>② 目標指標の「住みたいまち街ランキング（関西）」で、吹田市は7位に入っている。上位にランキングされている他市や地区を見ても神戸市や西宮市、芦屋市などそうそうたる市である。北摂では1位に入っている。大変すごいことであり、こうしたことをもっと積極的にPRしていけばいいと思う。</p>

吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略検討会議
【関係室課一覧】

部局名	室課名
総務部	危機管理室
都市魅力部	地域経済振興室 シティプロモーション推進室 文化スポーツ推進室
児童部	子育て支援課 のびのび子育てプラザ 保育幼稚園室
福祉部	高齢福祉室
健康医療部	地域医療推進室 国民健康保険室 保健センター 北大阪健康医療都市推進室
土木部	総務交通室 道路室 公園みどり室
学校教育部	指導室
地域教育部	中央図書館 青少年室 放課後子ども育成課